

COMPANY PROFILE

会社案内



NS 北海製線株式会社
NS HOKKAI SEISEN Co., Ltd.

高い評価につながる品質と 生産性のあくなき追求

当社は、鉄線・針金・なまし・P C 鋼棒等多岐にわたる商品を持つ北海道唯一の総合線材 2 次加工製品メーカーとして創業以来お客様の信頼と高い評価を頂いてまいりました。また、多様化するニーズに応じて新商品の開発にも積極的にチャレンジしております。

会社概要

会社名	N S 北海製線株式会社
資本金	1 億円
本社所在地	北海道江別市上江別470番地
代表取締役	代表取締役社長 竹内 淳
主要株主	日本製鉄株式会社, 中山三星建材株式会社 株式会社メタルワン, 日鉄物産株式会社
主要取引先	日本製鉄株式会社, 株式会社中山製鋼所 株式会社メタルワン, 日鉄物産株式会社
関連会社	株式会社ガルバート・ジャパン

沿革

江別工場のあゆみ

昭和36年02月 新日本製鐵株式会社系列下の北日本鋼機工業株式会社と北海鉄板株式会社の両者が企業合同により合併新会社北海鋼機株式会社を設立 資本金 6 千万円

昭和38年10月 増資により資本金 1 億 5 千万円

昭和39年10月 第一次合理化計画による江別統合工場、線材製品製造設備完成操業開始

昭和39年10月 商標を「オットセイ印」から「雪印」に変更

昭和39年11月 増資により資本金 3 億円

昭和43年05月 第二次合理化計画による、P C 鋼棒製造設備完成操業開始

昭和52年03月 線めつき新工場完成操業開始

平成10年01月 伸線リフレッシュ工事完成

平成13年06月 線めつき T G F 設備完成

平成19年06月 北海鋼機株式会社より棒線事業を分割し、N S 北海製線株式会社を設立

苫小牧工場のあゆみ

昭和43年08月 旧三星産業株式会社(現中山三星建材株式会社)苫小牧工場開設

昭和46年04月 旧三星産業株式会社(現中山三星建材株式会社)苫小牧工場線材工場操業開始

昭和46年10月 焼鈍炉設置

昭和59年05月 大型伸線機設置

平成02年03月 自動直線切断機設置

平成11年04月 中山三星建材株式会社発足 旧三星産業株式会社他 2 社合併

平成19年07月 中山三星建材株式会社より苫小牧棒線事業を分割し、N S 北海製線苫小牧株式会社を設立

統合後のあゆみ

平成19年09月 N S 北海製線株式会社と N S 北海製線苫小牧株式会社が合併、N S 北海製線株式会社として再発足

平成26年03月 株式会社ガルバート・ジャパンを子会社化

令和元年10月 事業再編成に伴い苫小牧工場の生産を江別工場に集約

製品案内

●雪印普通鉄線

・特長

最新式の連続伸線設備から生まれ、JIS G3532を基準として高い精度と品質を保持しております。

・主な用途

コンクリート管、U字溝、コンクリートパイル、溶接金網などのコンクリート製品補強用、その他加工用



●雪印亜鉛めっき鉄線

・特長

犠牲防食作用を有する優れた耐食性 亜鉛めっき被膜に何らかの理由でキズが生じた場合、周囲の亜鉛が陽イオンとなって鉄の腐食を抑制し、電気化学的に保護します。

・主な用途

落石防護網、石かご、じゃかご、ふとんかご等

●雪印シュールジンクワイヤー

・特長

優れた耐食性、従来の亜鉛めっき鉄線3種に比べ、4～5倍の耐食性を持っています。また、めっき層にキズがついても亜鉛の犠牲防食機能とアルミ合金の自己修復機能がバランスよく働き、キズの部分からの赤錆の発生を防止します。優れた加工性強度の曲げ加工を行っても合金層は、密着性や展延性に優れているため、めっき層に亀裂が入ったり剥離することはありません。

・主な用途

かごマット等



●雪印P C鋼棒・アンボンドP C鋼棒

・特長

優れた加工性 雪印P C鋼棒ねじは、転造ねじですので、ねじ部分の繊維組織が切断されることがないため、引張強さはほとんど低下しません。

優れた耐食性 雪印アンボンドP C鋼棒のアンボンド被覆は、強接着ポリエチレンですから耐食性に優れています。

小さい摩擦係数 アンボンド被覆の表面はなめらかで、コンクリートと付着することはありませんので応力導入に際し、摩擦損失が小さく施工性に優れています。

・主な用途

橋梁、ボックスカルバート、P Cコンクリート枕木等



●なまし鉄線

・特長

連続焼鈍炉により安定した品質を保ち、使い易さで定評があります。

・主な用途

土木・建築用の結束作業や故紙回収業者の故紙梱包用として使用されます。





<http://www.nshk.co.jp/>

本 社	〒067-0064 江別市上江別470番地 【代表】【総務部】 TEL 011-382-5050 FAX 011-382-5300 【営業部営業グループ】 TEL 011-382-5063 FAX 011-382-5073 【営業部購買・工程グループ】 TEL 011-382-5020 FAX 011-382-5300
江別工場	〒067-0064 江別市上江別470番地 TEL 011-382-5020 FAX 011-382-5300